

2022-2023年度国際ロータリーのテーマ



2022-2023年度国際ロータリー第2690地区のスローガン
ロータリーの素晴らしさを体感しよう!

2022-2023年度岡山北ロータリークラブのスローガン
新たな道

2022～2023年度 *Rotary Club of Okayama North*

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4F
TEL.(086) 222-9590・222-0384 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日 / 毎火曜日 12:30～13:30

理事・役員

2022.7～2023.6

会長(理事) 野 景 治
副会長(理事) 木 英 也
幹事(理事) 山 賢 太
副幹事 中 杉 本
会 計 山 本 井
S.A.A.(理事) 牧 宮
副S.A.A. 本 井

会員増強・退会防止(理事) 高 畠 浩
広報(理事) 永 山 雅
奉仕プロジェクト(理事) 馬 場 幸
ロータリー財団(理事) 谷 本 幸
親睦活動 高 杉 茂
プログラム 杉 本 康
直前会長 岸 本 達
次期会長 岸 本 達

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「観月夜間例会」

次回9月27日のプログラム

「健康は腸から～」

PORTA美容室 代表

岸 本 晃 一 様

前回9月6日の例会記録

出席の状況

会 員 数 50名 (出席免除者0名)
出席者数 33名
欠席者数 17名
出席率 66.00%

ゲスト

米山奨学生 マイ グエン フィン ニュー 様



ニューさんお帰りなさい。
ベトナムのお土産をありがとう

スケジュール

9月 基本的教育と識字率向上・ロータリーの友月間

20日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)

27日(火) 12:30～例会: 岸本晃一様

(PORTA美容室 代表)

10月 地域社会の経済発展・米山月間

1日(土)～2日(日) 地区大会 (ザ・シロヤマテラス津山別邸・津山総合体育館)

4日(火) 12:30～例会: ガバナー補佐訪問例会

13:40～ガバナー補佐訪問クラブ協議会

11日(火) 12:30～例会

13:40～第4回理事役員会

18日(火) 11:00～12:00: 会長・幹事懇談会

12:30～例会: ガバナー公式訪問例会

25日(火) 12:30～例会: クラブフォーラム (会員増強)

13:40～指名委員会

本日のメニュー: 夜間例会特別メニュー

次回のメニュー: ミリオンダラーミール (洋食)

会長挨拶



8月22日の北西ロータリークラブとの合同夜間例会、ご出席の皆様ありがとうございました。コロナ禍での開催となり、出席することができなかった方には申し訳なく思っております。また、親睦活動委員会をはじめとされる関係者の皆様、大変お世話になりました。「記憶に残る合同例会」でした。

次の週の月曜日に北西ロータリークラブさんへのお礼を兼ねて表敬訪問をさせていただき、皆さんから気軽に声をかけていただき、親子クラブの絆を深めることができていると実感しました。また、合同例会で総社ロータリークラブさんが兄貴分であることを知り、将来、親子3ロータリークラブ合同例会ができればいいですねとのお話もいただきました。

9月10日、11日と岡山北ロータリークラブが共催するミニバスケットボール大会が開催されます。2006年の福嶋会長の年に第一回が開催されています。どのような経緯で開催されたかを学び、今後の青少年奉仕事業の構築に役立てたいと思います。11日の閉会式では、プロバスケットチームの「トライフープ岡山」さんに協力をいただいてサプライズイベントを開催する予定ですので、関係者の皆様にはご協力をよろしくお願いいたします。

幹事報告

1. 8月22日（月）岡山北西RCとの合同夜間例会には多くの皆様にご出席いただきありがとうございました。
2. 本日例会終了後13：40～3F「ルビーの間」において「第3回理事役員会」を開催いたしますので理事役員の皆様はご出席ください。
3. 9月10日（土）・11日（日）浦安総合体育館において「第17回岡山北RC旗杯ミニバスケットボール大会」を開催いたします。11日（日）閉会式にご出席予定の皆様はよろしくお願いいたします。
4. 次週9月13日（火）は19：00～ グランヴィア19F「アプローズ」において観月夜間例会を開催いたします。ご出席予定の皆様はよろしくお願いいたします。お昼の例会はございません。
5. 9月のロータリーレートは1\$ = 139円です。
6. 米山梅吉記念館より、館報Vol.40、秋季例祭のご案内、賛助会ご入会のお願いが届いておりますので回覧いたします。
7. 財団室NEWS 9月号、ハイライトよねやま Vol.269、第20回記念ロータリー全国囲碁大会のご案内、林原美術館特別展のご案内、鳥取ロータリークラブ70年史、他クラブ月報・週報を回覧いたします。
8. 2020-21年度年報No.68、今年度クラブ活動・運営計画報告書、ロータリーの友9月号、ガバナー月信 Vol.3、を配付しております。



幹事報告



出席報告

S. A. A.

廣野君：親睦活動委員会の皆様、北西RCとの合同例会お世話になりました。まさに記憶に残る合同例会でした。次年度は北クラブがホストです。頑張ってください。

11日は当クラブが共催する岡山北RC旗ミニバスケットボール大会です。出席者の皆様、よろしくお願いいたします。

山本(武)君：今月、9月9日は85回目の誕生日です。

仕事をやめ、夜の徘徊も機会がへり、現在約40年位つづいている岡山北クラブの例会のみが社会の接点となりました。多少息切れしていますが、会員の皆様よろしくお願いいたします。

前田君：いつもミニバス大会では大変お世話になっております。

このたび、夏の県大会では準優勝しました。

角南君：誕生日のお祝いありがとうございます。



スマイル

馬場君：先日の合同例会楽しかったです。親睦委員会の皆様 準備ありがとうございました。

今度の日曜日にミニバス大会があります。閉会式にぜひご参加下さい。

鴻上君：先日の岡山北、岡山北西両RCの合同例会では、両クラブのひな壇、親睦委員会の皆様、大変お世話になりました。特に両クラブの親睦委員会の皆様の企画力、実行力には敬意を表します。おかげで大変楽しい例会を過ごさせていただきました。

磯島(芳)君：誕生日のお祝いありがとうございました。

高橋君：8月ゴルフ例会にて、2年ぶりに優勝させて頂きました。ありがとうございました。

米林君：渡辺玲さんの堂々のイニシエーションスピーチを期待しています。

谷本君：渡辺会員のイニシエーションスピーチ期待致しております。

牧本君：渡辺会員のイニシエーションスピーチ、たのしみにしています。

皆様、本日も沢山のスマイルありがとうございました。

宮井君：渡辺さんのスピーチ期待しております。

誕生日のお祝いをいただきありがとうございました。



時間調整が大変だった
例会進行の杉山副幹事



事務局移転に向けての
整理中に40年前の
手作りの記念品が...



お祝い行事で85才を迎えられる
山本(武)会員



お祝い行事進行の
磯島(慈)会員

委員会・活動報告



雑誌委員会 委員長 米林 真 会員

8月21日（日）、津山で開催された「2022-23年度 地区公共イメージセミナー」の報告をいただきました。

第2680地区パストガバナー丸尾研一氏の講演から、セールスマンは自分を売りこむことが大切。我々もロータリーのセールスマンとして、事業や活動を通じて「ロータリアンの自分」を売り込むことが大切で、それが公共イメージに繋がるとのお話をいただきました。

奉仕プロジェクト 常任委員長 馬場 幸三 会員

9月10日（土）、11日（日）に、浦安体育館で開催の岡山北ロータリークラブ旗ミニバスケットボール大会について、コロナの関係で今年は11日の閉会式のみに参加いただくことになりました。プロバスケットチームの「トライフーズ岡山」の比留木ヘッドコーチにも来ていただけることとなり、イベントを企画しています。参加者の皆様はご協力をよろしくお願いいたします。



会報委員会 副委員長 堀川 洋子 会員

「ロータリーの友9月号」を紹介いただきました。

「ロータリーの友」創刊70周年特別企画のバックナンバーの記事や写真から、物がなくても心豊かな時代を感じましたとの感想。

そして、ロータリーアットワークコーナーに前年度1月30日に開催したIMの余剰金総額130万円をNPO法人AMDAとNPO法人子どもの家に寄付した記事を紹介いただきました。

今年度の活動計画にある「ロータリーの友」への投稿をしていただいた米林委員長、ありがとうございました。

ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK



IMの余剰金は寄付として活用

2020―21年度は、当地区第10・11グループのインターシティーミーティング（IM）がコロナ禍によって中止となり、21―22年度こそリアルな出会いの場を設けたいと、私たちホストクラブの岡山北RC、岡山丸の内RCとも意気込んでいました。1年がかりで懇親会も含めた完璧な計画を立て、早々にグループ内クラブ全会員から一人8000円の登録料まで頂いたものの、今年1月30日の開催日が近づくにつれて感染者数が急増。2週間前になってリアル開催を諦め、

コロナ禍IMの顛末

岡山北ロータリークラブ
岡山丸の内ロータリークラブ
第2690地区・岡山県

オンラインへの変更を決断しました。当日はがらんとした会場に当地区の岩崎陽一ガバナー（当時）をはじめ、運営スタッフら30人だけが集結。その場で抗原検査を行い、陰性を確認しての開会となりました。

一般会員はオンライン上で参加し、懇親会に替えて会場ホテルのパウンドケーキを送付したのですが、それでも130万円の余剰金が発生しました。その使い道について協議した結果、国際医療ボランティア組織である特定NPO法人・AMDAに100万円、地元で不遇な少年のための居場所づくりを行っているNPO法人・子どもの家に30万円を寄付することに決め、6月2日に贈呈式を開きました。

余剰金は会員に返還することが本筋かもしれませんが、ガバナー事務所や各クラブに相談したところ、寄付する方針にどこからも異論が出なかったことは、さすがロータリアンと感服しました。

（岡山北RC 米林真・記）

同好会報告 〈ゴルフ同好会〉8月度例会

開催日：2022年8月20日（土）
コース：岡山カントリークラブ桃の郷
競技方法：持ハンディ

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	高橋 茂樹	51	50	101	34	67
2位	皆木 英也	46	40	86	16	70
3位	内座 隆文	40	40	80	9	71

※同ネットの場合、HDCP順となります。

次回開催：2022年9月24日（土）
コース：後楽ゴルフ倶楽部
競技方法：持ハンディ



（同好会幹事 坪井 翔）

第3回理事・役員会議事録

日 時 2022年9月6日（火）13：40～

場 所 ホテルグランヴィア岡山3F「ルビーの間」

1. 審議事項

- (1) 観月夜間例会事業計画（修正）について
グランヴィア（アプローチ）の価格改定により、予算修正して、承認。
- (2) 地区大会交通手段について
バスをチャーターして、出席者への案内を。 バスの費用は本会計から拠出
- (3) 世界ポリオデー合同イベント開催のご提案について
岡山ロータリーからの提案イベント。10/16（日）ファジアーノ岡山の観戦により、参加費から@800円をポリオプラスに寄付する事業に協力する。全会員に案内をする。
- (4) 青森県大雨災害支援金について
9月13日の夜間例会において、全員スマイルの形で協力を求め寄付をする。例会参加者は現金でのスマイルをして、欠席者には例会等で協力していただく。振込期限までに事務局で立て替えて振り込む。
尚、通常のスマイルも実施する。

2. 協議事項

8/9の延期された会場移動夜間例会について

11月22日（火）に会場移動夜間例会として開催する。

3. 報告事項

ガバナー補佐訪問クラブ協議会について

10/4（火）ガバナー補佐訪問の当日、12時からリハーサルを行う。

早めに到着されるガバナー補佐のアテンドが必要。

スピーチ 「イニシエーションスピーチ」

渡 辺 玲 会 員



会社・業界について

①祖父のいた戦前、戦中のトヨタ自動車

トヨタカローラ岡山(株)という会社を語るには、私の祖父の話から始めなければなりません。

私の祖父、渡辺節（たかし）は、大正3年生まれで、もともと船穂町の坪井家という家に生まれておりまして、総社市山田というところで代々庄屋を務めた「渡辺家」に養子に入ります。坪井家の親戚には、東京で官僚、検事、弁護士を経験し、

岡山に帰り第9代、10代の岡山市長を務めた「窪谷逸次郎」という人がいまして、祖父は東京に出て明治大学に学ぶんですが、東京での生活では窪谷家には大変お世話になったようです。

先ほど、父がトヨタ自動車に勤めていた話をしましたが、もともとは、私の祖父がトヨタ自動車の社員だったことからトヨタとの関わりが始まります。戦前のことですが、トヨタ自動車工業株式会社が設立された昭和12年の入社で、いわゆる当時の大卒採用第一号だったそうです。

戦時中では、豊田市の隣の岡崎市にあった、日本軍が接収した軍需工場では米軍の空爆があったそうですが、祖父はそこに配属となる予定が変わって、東京の「統制会」という、物資を軍需と民需に調整する半官半民の組織に出向になります。祖父によれば、岡崎で多くの同僚を亡くしたそうで、もし、岡崎の工場に行っていたら生きてなかったかもわかりません。

祖父は統制会で、同じくトヨタから出向した「神谷正太郎」という人と、直属の上司として出会います。戦後GHQの指導でトヨタ自動車は、トヨタ自動車工業(株)とトヨタ自動車販売(株)という、製造と販売の、2つの会社に分離させられた時期があります。その際、神谷正太郎さんはトヨタ自動車販売(株)の初代社長となりますが、後々「販売の神様」と呼ばれ、トヨタ自動車では経営の礎を築いた偉人として、今も語り継がれている人物です。

祖父は戦争末期に日本軍に召集され、訓練をしているときに終戦を迎えたんですが、帰ってきたら東京が焼け野原になっていたのもう日本はおしまいだろうと思ったそうです。神谷正太郎さんにあいさつに行った際、「これからどうするんだ」と聞かれ「岡山にかえって農業でもします」と応えたんですが、神谷さんは「これから全国にトヨタのディーラー網を構築していくから、トヨタに残ってくれ」と言ったそうです。ただ、祖父は岡山に帰ることは心に決めていたので、「もし、岡山でトヨタ自動車のお力になれることがあれば、お声かけください」と応えたんだそうです。

②トヨタカローラ岡山の成立と今

それで、岡山県で最初に設立されたトヨタ販売店が「岡山トヨタ(株)」ですが、経営には現在も続く梶谷家が担い、祖父は営業部長として「岡山トヨタ(株)」の立ち上げに尽力することになります。

その後、トヨタ自動車では、経済復興の波に乗って販売車種が増えるに伴い、複数のチャネル制を敷くんですが、「トヨタカローラ岡山(株)」の前身である「パブリカ岡山販売(株)」という会社の設立にあたり、祖父は自分が販売会社をやりたいと申し出るようになります。

ただ、自動車販売会社の設立には、非常にお金がかかるんですね。祖父も設立資金には苦勞しまして、総社市山田にあった渡辺家の資産はほぼ費やすんですが、それでも、必要な資金に及ばなかったのも、奥さんの親族（すなわち、私の曾祖母方）に、資金援助をお願いすることになったんです。

曾祖母方親族は、清音村の「ヨイキゲン(株)」(当時、渡邊酒造と言っていました)という、造り酒屋です。当時の当主「渡邊巖」は、祖父からは義理の叔父さんになります。私からいうと曾祖母の弟です。ややこしいんですが、曾祖父方と曾祖母方の家が両方とも渡辺という苗字で、渡辺同士が結婚しているのですが、もともと別の渡辺です。それ以上の説明は複雑すぎて省きます。

結局50%の出資を得て、ヨイキゲン(株)当主の「渡邊巖」が初代社長に就任し「パブリカ岡山販売(株)」がスタートします。昭和37年(1962年)のことです。一方、祖父の側も友人の出資と併せて50%の株式となり、両渡辺家で半々ずつの資本関係でした。

それで、2代目の代表取締役社長が祖父の渡辺節で、3代目代表取締役社長は、現在会長をされている有元邦男です。有元会長は、初代社長渡邊巖の娘婿です。今の代表取締役社長はメーカーからこられた中川裕二です。

③トヨタと販売店のこれから

近年トヨタ自動車は、日本で最も大きな利益を上げる企業に成長しました。私が、研修生でトヨタにいたころは日本で18番目とかそんな順位だったと思いますが、その後、2009年に豊田章男さんが社長に就任され、2008年のリーマンショックと、2011年には東日本大震災が起こって、赤字決算からのスタートでした。それが2018年にはトヨタ史上最高益2.4兆円を達成し、以後毎年、最高益を更新しています。その点では、章男社長のリーダーシップは、一定の評価を受けることもあろうかと思いますが、我々トヨタ販売店からすればあくまで仕入先の会社の話です。

トヨタ販売店は、トヨタ自動車の施策により2020年にチャネルごとに分けていた販売車種を統合しました。これで、競争原理が働き、活性化が期待されたんだとは思いますが、実は現在も、販売マージンや金融プラットフォームの改定など、トヨタ販売店の経営に関する改革が、トヨタ自動車との間で議論されていまして、ますます販売店の経営環境は厳しくなっています。

そこで、さきほど登場した販売の神様、神谷正太郎さんは、かつてこのような言葉を残していますので紹介します。「1にユーザー、2にディーラー、3にメーカーの利益を考えよ」すなわち、お客様を第一に考え、販売店の利益があって、トヨタ自動車(株)が成り立つんだという意味ですが、果たしてトヨタの人たちはこの言葉をどう受け止めるのかと思う、今日この頃でございます。